

製品名: AIM2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81480**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39kDa

抗原情報

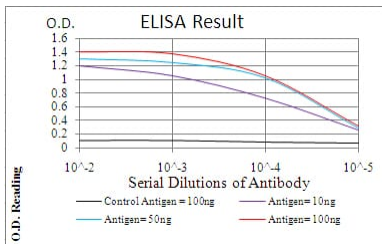
遺伝子名	AIM2
別名	PYHIN4
遺伝子 ID	9447.0
SwissProt ID	O14862
免疫原	大腸菌で発現したヒト AIM2 (AA: 1-195) の精製された組み換え断片。

背景

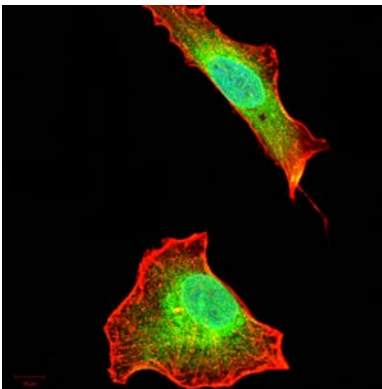
AIM2 は IFI202X/IFI16 ファミリーのメンバーです。腫瘍形成の反転に関与し、細胞増殖を制御すると考えられています。インターフェロン γ は AIM2 の発現を誘導します。

研究分野

画像データ



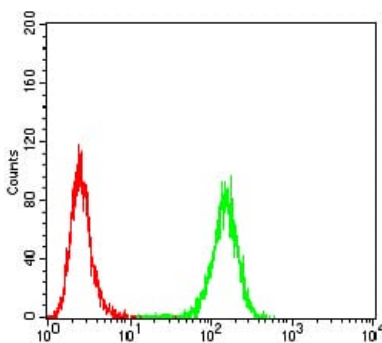
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



AIM2 マウス mAb (緑) を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



AIM2 マウス mAb (緑) を用いた MCF-7 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



AIM2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。